

[← お知らせ一覧](#)

2026.10.16 | Information

【重要】不正アクセスによる情報流出に関するお詫びとお願い（第一報）

弊社が利用するクラウド環境への第三者による不正アクセスにより、お客様の情報が外部に流出した可能性があることが判明しました。不正アクセスに利用された経路はすでに塞いでおります。経緯と、お客様にお願いしたいご対応をお知らせします。

重要なお知らせ

不正アクセスによる 情報流出に関するお詫びとお願い

本件に関する最新のご案内（2026年10月18日更新）

- 10月18日：「[Studioにおける不正アクセスに関するご案内](#)」を公開

平素よりStudioをご利用いただき、誠にありがとうございます。

このたび、弊社が利用するクラウド環境に第三者による不正アクセスがあり、弊社が
預かりしているお客様の情報が外部に流出した可能性があることが判明いたしました。

お預かりしている大切な情報について、このような事態を招いたことを重く受け止めて
おります。お客様ならびに関係する皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしますこと
を、深くお詫び申し上げます。

二次被害を防ぐため、本お知らせでは、現時点で判明している内容と、お客様にお願い
したいご対応をまずお知らせいたします。調査中の事項は、判明したものから本ページ
で続報としてお知らせいたします。

「3. すべてのお客様へのお願い」をご確認のうえ、ご利用状況に応じたご対応をお願い
いたします。あわせて、API連携・パスワード保護ページ・フォーム・カスタムプロキシ
など一部の機能をご利用のお客様には、個別のメールでご案内しております（「4. 一部の
機能をご利用のお客様へ」）。

1. 経緯

第三者がStudioの一部機能の脆弱性を悪用して弊社のクラウド環境に不正にアクセス
し、環境内のデータを外部から取得できる状態にしていたことを確認いたしました。こ
の状態は、2026年10月14日に弊社が対処するまで続いておりました。実際に第三者に取
得された事実は確認できておりませんが、取得されたものとみなして対応を進めており
ます。脆弱性はすでに修正し、不正アクセスに利用された経路も塞いでおります。

- 2026年9月30日～10月1日（日本時間）：第三者による不正アクセス（現時点で確認できて
いる期間）
- 2026年10月13日：社内の調査により不正アクセスを確認
- 2026年10月13日～14日：脆弱性を修正し、不正アクセスに利用された経路を塞ぐ対応を完
了。外部から取得できる状態を解消

2. 流出した可能性のある情報

現時点の調査では、Studioにご登録いただいているすべてのお客様について、以下の情報が外部に流出した可能性があります。対象の件数は、精査のうえ続報でお知らせいたします。

- Studioアカウントの情報（ユーザー名、メールアドレス、ハッシュ化されたパスワードなど）
- お客様がStudio上で管理されているデータ（デザインエディタ・CMSの内容、フォームに送信された内容、Google reCAPTCHA v3の設定情報、Webhook通知のURL）
- 公開前のページを確認するためのライブプレビューのURL
- 各種設定に含まれる認証情報（API連携に登録された外部サービスのAPIキーやトークン、パスワード保護ページのパスワード、Googleスプレッドシート連携の認証情報、カスタムプロキシ機能のプロキシキー）

フォームに送信された内容、外部サービスのAPIキーやトークン、Googleスプレッドシート連携の認証情報、カスタムプロキシ機能のプロキシキー、Google reCAPTCHA v3の設定情報、Webhook通知のURLは、暗号化して保存していたものについても、復号に必要な鍵が同じ不正アクセスで読み出されたため、内容を知られた可能性があります。

フォームに送信された内容のうち対象となるのは、Studioに保存されていた回答です。ゴミ箱に移した回答（「完全に削除」していないもの）、ライブプレビューでテスト送信した回答、ご利用のプランの上限を超えたためダッシュボードで表示できなかった回答も含まれます。「フォームの結果をStudioに保存」を無効にしていた間に送信された回答と、2026年9月30日より前に「完全に削除」した回答は含まれません。添付されたファイルは、ファイル名のみが対象で、ファイルの中身は含まれません。また、外部サービス（Googleフォームなど）のフォームを埋め込んでいる場合、回答はStudioを経由せずに外部サービスへ直接送信されるため、含まれません。

Studioのパスワードと、パスワード保護ページのパスワードは、いずれもハッシュ化して保存しており、平文では保存しておりません。ハッシュ化されたパスワードから元のパスワードを割り出すことは困難ですが、その可能性を完全には否定できないためパスワードの変更をお願いしております。

本件に起因する二次被害（不正ログインや情報の悪用など）の有無は、現在調査を進め

／Studio

ております。流出した可能性のある認証情報が悪用されるおそれか

ログイン / 新規登録



のご対応をお願いいたします。

なお、Studioで作成されたサイトのフォームから情報を送信された方には、送信先のサイトの運営者からご案内がある場合があります。ご不明な点は、「7. お問い合わせ窓口」でも承ります。

また、2022年12月から2023年8月にかけて、AIによるサイト作成機能「Studio AI」（当初の名称は「Auto」）の先行利用にお申し込みいただいた方について、お申し込みの際に弊社が取得した次の情報も、外部に流出した可能性があります。Studioのアカウントをお持ちでない方も含まれており、該当する方には、個別にご連絡いたします。

- ・ メールアドレス、ユーザー名、お住まいの国（お申し込みの際の接続元のIPアドレスから、弊社が判定したもの）

3. すべてのお客様へのお願い

(1) Studioのパスワードの変更

メールアドレスとパスワードでStudioにログインされているお客様は、パスワードの変更をお願いいたします。他のサービスで同じパスワードをお使いの場合は、そちらのパスワードも変更されることを強くおすすめいたします。GoogleログインまたはFacebookログインのみをご利用で、Studioのパスワードを設定されていないお客様は、この対応は不要です。

変更の手順：[アカウントのパスワードを変更する](#) | [Studio Help](#)

(2) ライブプレビューのURLの削除と再発行

ライブプレビューのURLを発行されている場合は、URLの削除をお願いいたします。現時点で、発行済みのライブプレビューのURLが直接特定されたことは確認しておりませんが、状況によってはURLが特定され、第三者にアクセスされる可能性を完全には否定できないため、安全のため削除をお願いしております。

削除したURLは無効になり、アクセスできなくなります。引き続き共有が必要な場合

(3) 弊社を装った不審な連絡へのご注意

本件に便乗し、弊社を装ったメールやメッセージ（フィッシング）が送られる可能性があります。心当たりのないリンクや添付ファイルは開かないようご注意ください。弊社から、パスワードや認証情報をメールやお電話などでお伺いすることはありません。本件に関して弊社からお送りするメールに、パスワードや認証情報の入力を求めるリンクが含まれることもありません。

4. 一部の機能をご利用のお客様へ

次の機能をご利用のプロジェクトのオーナーには、必要なお対応やご確認を、個別のメールでご案内しております。

- API連携（Data Connect API・API連携（Beta））に外部サービスのAPIキーやトークンを登録されている場合：キーの切り替え
- パスワード保護ページをご利用の場合：パスワードの変更
- フォームをご利用の場合：フォームの送信内容についてのご連絡（10月17日追記：個人情報保護委員会へのご報告については、[こちらのご案内](#)をご確認ください）
- フォームの回答をGoogleスプレッドシートに連携されている場合：連携のし直しのおすすめ（10月18日更新）

弊社にて2026年10月14日に接続に必要な鍵を更新しており、流出した可能性のある認証情報は、現在は利用できない状態です。連携はそのままご利用いただけます。そのうえで、より確実を期すため、①Studioで連携を解除する、②Googleアカウントの「[リンク済みアプリ](#)」のページでStudioのアクセス権を削除する、③改めて連携する、の順に連携をし直していただくことをおすすめいたします。10月16日のメールでお願いした連携の解除をすでに済まされている場合は、②と③をご対応ください

- カスタムプロキシ機能をご利用の場合：新しいプロキシキーへの差し替えと、完了のお知らせ（10月18日更新）
弊社で発行した新しいプロキシキーに、お客様側のサーバーの設定を差し替え、完了を「7. お問い合わせ窓口」からお知らせください。古いプロキシキーは、お知らせをいただいてから弊社で無効化いたします。期日は、10月16日にお送りしたメールの受信から30日以内です。手順は、10月16日にお送りした補足のメールをご覧ください
- Webhook通知をご利用の場合：通知先のURLの切り替え

なお、Google reCAPTCHA v3をご利用の場合、シークレットキーの一律の差し替えはお願いしておりません。詳しくは「[Studioにおける不正アクセスに関するご案内](#)」のよ

口」までご連絡ください。

5. 弊社の対応状況

- 脆弱性を修正し、不正アクセスに利用された経路を塞ぎました。現在、原因の調査と影響範囲の特定を進めております。原因の詳しい調査は、外部の専門機関に依頼すべく調整を進めております。
- お客様の情報を扱うために弊社が使用していた認証情報は、決済やログインに用いるものを含め、新しいものに切り替えました。フォームの送信内容や外部サービスのAPIキーなどを暗号化する鍵も、2026年10月17日に新しい鍵へ切り替え、以後に保存されるデータは新しい鍵で暗号化しております。切り替える前に保存されたデータを新しい鍵で暗号化し直す作業を進めております。なお、弊社で鍵や認証情報を切り替えても、不正アクセスの時点で取得された可能性のある情報を守ることはできないため、「3」「4」のご対応を引き続きお願いいたします。
- 現時点で、データの改ざんや削除は確認されておられません。
- 第三者が取得した認証情報には、データを書き換えることができる権限も含まれていましたが、これらの認証情報はすでに無効化しております。この認証情報による操作の記録を調査し、お客様のデータ（デザインエディタ・CMSの内容など）を書き換えたり削除したりした記録がないことを確認しております。データの内容については、外部の専門機関による調査もあわせて、引き続き確認を進めてまいります。
- 個人情報保護委員会への報告をはじめ、関係機関への対応を進めております。
- 外部の専門家の助言を得ながら、再発防止に取り組んでまいります。

6. 今後お知らせする事項

次の事項は、確認が取れ次第、本ページで続報としてお知らせいたします。

- 対象となるお客様の範囲と件数
- 二次被害の有無に関する調査の結果
- 原因の調査結果と再発防止策

7. お問い合わせ窓口

本件に関するご質問・ご要望は、次のいずれかの方法でお問い合わせください。

- Studioにログインできる方

画面左下または右下のヘルプアイコンからサポートセンターを開き、「メッセージ」>「会話を始める」で「不正アクセスに関するお問い合わせ」を選択してください。

／Studio

ログイン / 新規登録



Studioにログインできない方、ご契約の管理のみをご担当の方、Studioをお持ちでない方

[不正アクセスに関するお問い合わせ窓口](#)よりフォームを送信してください。

いずれも24時間受け付けており、平日10:00～18:00に順次ご回答いたします。

お問い合わせが集中した場合、ご回答までにお時間をいただくことがございます。あらかじめご了承ください。

このたびは、お客様ならびに関係する皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしますことを、重ねて深くお詫び申し上げます。

Studio株式会社

更新履歴

- 2026年10月18日：冒頭の「本件に関する最新のご案内」に、「[Studioにおける不正アクセスに関するご案内](#)」へのリンクを掲載。あわせて、暗号化の鍵の切り替え（10月17日）などの弊社の対応状況、第三者が取得した認証情報の権限と操作の記録の調査結果、フォームの回答の対象範囲を本文に反映。
また、「4」のご案内を次のとおり変更：
 - Googleスプレッドシート連携は、連携の解除に加えて、Googleアカウントでのアクセス権の削除と再連携をおすすめする内容に変更。
 - カスタムプロキシは、差し替えの完了をお知らせいただいてから古いキーを無効化する手順に変更（10月16日の補足のメールと同じ内容）このほか、Google reCAPTCHA v3の扱いと、お問い合わせ窓口の対象を追記
- 2026年10月17日：冒頭に「本件に関する最新のご案内」を設け、[フォーム機能をご利用のお客様へのご案内](#)へのリンクを掲載
- 2026年10月16日：第一報を公開

一覧へ戻る →

2026.10.21 | Information

【重要】10月21日(水) 22:00からの緊急メンテナンスのお知らせ【10月22日(木) 04:05終了】

10月22日(木) 04:05に緊急メンテナンスを終了し、現在はすべての機能をご利用いただけます。メンテナンス中は、事前のお知らせと異なり、公開サイトのフォームの送信などにも影響が生じていました。詳細をご確認いただきたい点をご案内します。

[詳細を見る →](#)

2026.10.17 | Information

【重要】フォーム機能をご利用のお客様へ:個人情報保護委員会へのご報告についてのご案内

Studioのフォーム機能をご利用のお客様に、個人情報保護委員会へのご報告についてご案内いたします。10月20日に、連名でのご報告についての続報を掲載しました。

[詳細を見る →](#)

2026.10.16 | Information

【重要】不正アクセスによる情報流出に関するお詫びとお願い(第一報)

弊社が利用するクラウド環境への第三者による不正アクセスにより、お客様の情報が外部に流出した可能性があることが判明しました。不正アクセスに利用された経路はすでに塞いでおります。経緯と、お客様にお願いしたいご対応をお知らせします。

詳細を見る →

／Studio

ログイン / 新規登録



さあ、今すぐStudioを始めよう。

AI搭載の軽快なデザインエディタと美しいプリセットで、
理想のサイトを最速でカタチに。これが、Web制作ツールの新基準。

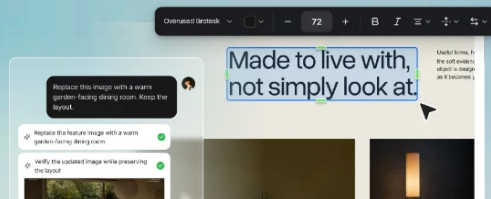
今すぐ無料で始める



法人向け製品資料をダウンロード 📄

／Studio.Drop

Webサイトをそのまま移行し、AIとの対話で運用
「更新できない構造」から解放します。



ディレクション業務 を効率化する

提案のスピードを上げ、制作をより深くする



テンプレート からはじめる

デザインを選んで、すぐに編集を
はじめる



サイト制作 について相談する

要件整理から制作・移行まで、プ
ロに相談する



プロダクト

構築
デザインエディタ
CMS
フォーム
SEO

活用方法

サイト種別から探す
コーポレートサイト
採用サイト
サービスサイト

導入事例

事例インタビュー
導入企業一覧

サポート

相談窓口
よくある質問
ヘルプセンター [🔗](#)
システムステータス [🔗](#)

リソース

業種から探す

運用

料金プラン

サイト運用

宿泊・レジャー

つくる・依頼する

.....

ワークスペース
／Studio

エンタメ

Studio Store ➤

ログイン / 新規登録



自治体

Studio Experts ➤

運営会社 ➤

より自在に

飲食店

Studio Showcase ➤

採用情報 ➤

Figma to Studio

小売・EC

利用規約・プライバシーポリシー

Lottie for Studio

学ぶ

ユーザーガイドライン

アクセシビリティ

課題から探す

Studio Academy ➤

マーケターでのLP運用

お役立ち資料

サイトの導線の変更

つながる

企業タイプから探す

Studio Community ➤

エンタープライズ

全国ワークショップ

制作会社・クリエイター

セミナー ➤

広告代理店・コンサル

スタートアップ

読む

最新情報

Studio.Blog ➤



※ 株式会社東京商工リサーチ調べ
ノーコードCMSで作成された
国内のWebサイトの実績数
(2025年12月末時点)

X (Twitter)

YouTube

／Studio

ログイン／新規登録



Studio

© Studio Inc. All Rights Reserved.

English